

山の魅力？

一 原 有 徳

絵をする人たちに、短い山の話で何がおもしろいかと、いろいろ考えてみましたが、思い当りません。

私は、自然美の魅力よりも、人の作った美の方にひかれます。いくら海の色が美しいからとて、イブ・クラインの作品にくらべられません。秋の山肌がきれいだからとて、ポロックの方がよいと思います。

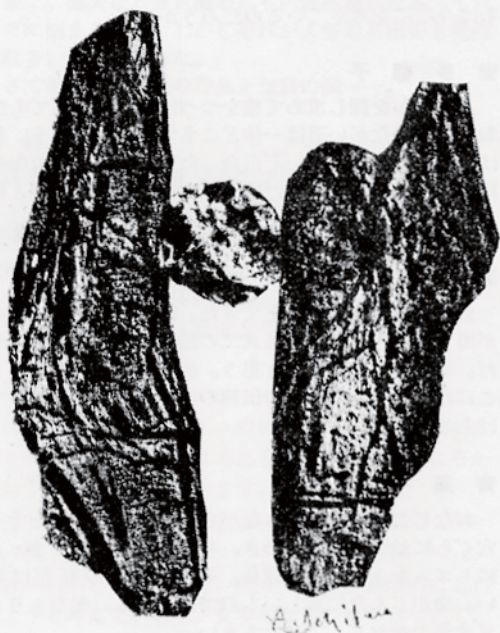
それならなぜ山にのぼるのかと問われそうです。「山がそこにあるから」あれはマロリーが、つまらぬ質問する人に、ふざけて答えたのを真面目に受けとって世に伝わったのではないかと思います。

山の絵の展示会をやったではないか、といわれますと、あれは絵をする人には見てもらいたくなかったものです。でも、山に以せて作っていると、自然から抽象するということがわかって、一つやってみようかと思うものがないでもありませんでしたが、やはりこういう態度は、いいものが生れそうにありません。

山のぼりは、未知に対する好奇心や、より高く、より困難な対象に、自分でルートを考え、プランを樹て、おのれの力の限異で行動する魅力というものでしょうか、私はそれにひかされて山のぼりをつづけてきましたが、これは、文学や美術の創作の方により高い頂が、たくさんあると思います。そう思って、このごろは、山よりも、海の方に時間をかけることが多いのですが、よい作品ができません。山の展示会も、不真面目なことをやったことになります。


こう書いてきますと、山ばかりでなく絵の方も、ま

だ世界観があやふやだとわかりました。課題で文章を書くことは、勉強になるものです。出題者に感謝する次第です。



一 原 有 徳

焼肉と洋食

グリル 
川もら
南1条西2南向秋山ビル地階
TEL 23-8585

※小宴会の出来る